

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	花水小学校体育館整備改築事業		
事業担当	教育総務部 教育施設課		
事業種類	●ハード ○ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'01	①〈人間力〉 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ	
	'06	6 教育施設・機能を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	児童・生徒及び教員、その他の学校利用者	事業期間	平成22年度 ~ 平成24年度
委託、協働	【委託: <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】【協働: _____】		
目的・目標		事業の概要	
老朽化した体育館を改築することにより、体育環境の充実が図られています。		児童などの安全及び避難施設の安全を確保するため、花水小学校体育館を改築します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	体育館整備改築進捗率				単位	%
	説明・算定式	平成24年度を100%とした事業進捗率。H22:耐力度調査及び改築設計10%、H23:改築工事40%、H24:改築工事50%(平成22年度から)					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標		10	50	100		
	実績		10	50			
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	目標						
	実績						
進捗状況	①: 予定どおり						
	遅れている理由						
平成23年度 の検証結果							
花水小学校体育館の整備改築工事を実施しました。							
平成23年度 の検証結果							
A: 成果があがった							

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	改築するにあたり学校関係者等と協議することは事業の目的を達成するために必要性は高いです。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	地域住民から体育館の改築の期待が高まっており、改築することで教育・体育環境の向上等が図られ、市民満足度の有効性が高いです。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	建物自体の耐震強度は弱く耐震対策が必要な建物であるため、改築する事業の目的の妥当性が高いです。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	改築することにより維持管理費のコスト削減に繋がることから効率性は高いです。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容			耐力度調査及び改築設計	改築工事	改築工事
財源内訳	国庫支出金	0	0	9,434	24,346
	県支出金	0	0	46,000	0
	起債	0	0	0	301,700
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	0	13,923	2,747	19,924
事業費 (A)		0	13,923	58,181	345,970
執行率 (%)		—	73.24	99.81	
内訳	職員 (人)	0.00	0.60	0.46	0.75
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	4,956	3,728	6,012
フルコスト (A+B)		0	18,879	61,909	351,982

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の実行方針
課長コメント